

(仮称) 雄和相川・岩城君ヶ野
風力発電事業

環境影響評価方法書

令和 8 年 7 月

オリックス株式会社
株式会社ユーラスエナジーホールディングス

本書に掲載した地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図（タイル）を複製したものである。

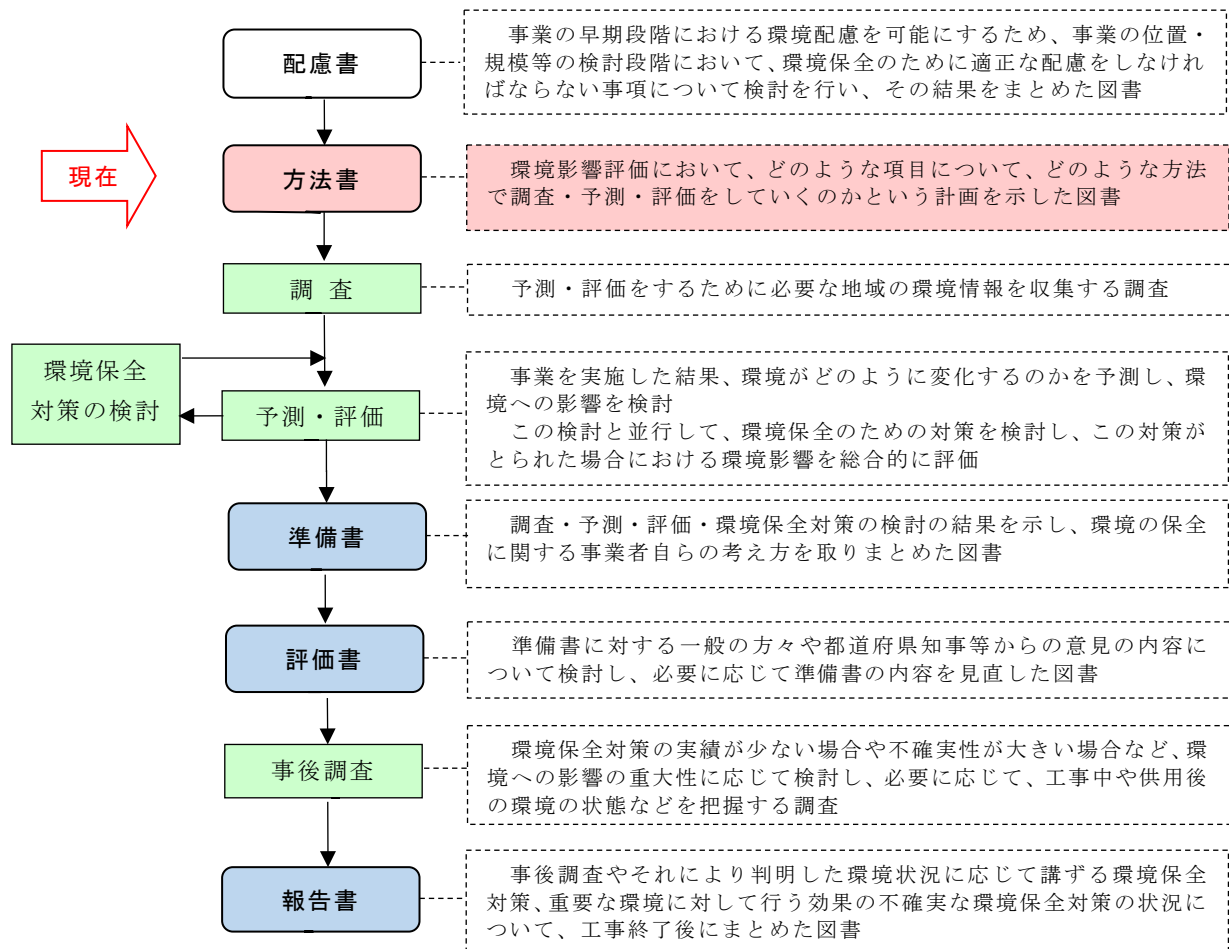
なお、本書に掲載した複製品を第三者がさらに複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

まえがき

本方法書は、(仮称)雄和相川・岩城君ヶ野風力発電事業に係る環境影響評価の一環として「環境影響評価法」※1、「発電所アセス省令」※2、「電気事業法」※3に基づき、所要の事項をとりまとめたものです。

環境影響評価は、下図に示すとおり「配慮書」※4、「方法書」、「準備書」の各図書に対して一般の方々や都道府県知事等からの意見を頂き、その結果を以降の手續に反映させる仕組みとなっています。

本方法書では、環境影響評価において、どのような項目について、どのような方法で調査・予測・評価をしていくのかという検討を行い、その結果をまとめました。



出典：「環境アセスメント制度のあらまし」（環境省、2023年8月）より作成

環境影響評価の手續の流れ

※1：「環境影響評価法」（平成9年法律第81号）

※2：「発電所の設置又は変更の工事の事業に係る計画段階配慮事項の選定並びに当該計画段階配慮事項に係る調査、予測及び評価の手法に関する指針、環境影響評価の項目並びに当該項目に係る調査、予測及び評価を合理的に行うための手法を選定するための指針並びに環境の保全のための措置に関する指針等を定める省令」（平成10年通商産業省令第54号）

※3：「電気事業法」（昭和39年法律第170号）

※4：本事業においては環境影響評価法の第2種事業に基づく手続きであるため、配慮書の手続きは行いません。

(白紙のページ)

目 次

第 1 章 事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	1-1 (1)
第 2 章 対象事業の目的及び内容	2-1 (3)
2.1 対象事業の目的	2-1 (3)
2.2 対象事業の内容	2-2 (4)
2.2.1 対象事業の名称	2-2 (4)
2.2.2 対象事業により設置される発電所の原動力の種類	2-2 (4)
2.2.3 対象事業により設置される発電所の出力	2-2 (4)
2.2.4 対象事業実施区域	2-2 (4)
2.2.5 対象事業により設置される発電所の設備の配置計画の概要	2-13 (15)
2.2.6 対象事業の工事実施に係る期間及び工程計画の概要	2-16 (18)
2.2.7 その他の事項	2-23 (25)
第 3 章 対象事業実施区域及びその周囲の概況	3-1 (33)
3.1 自然的状況	3-3 (35)
3.1.1 大気環境の状況	3-3 (35)
3.1.2 水環境の状況	3-27 (59)
3.1.3 土壌及び地盤の状況	3-55 (87)
3.1.4 地形及び地質の状況	3-61 (93)
3.1.5 動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況	3-73 (105)
3.1.6 景観及び人と自然との触れ合いの活動の場の状況	3-157 (189)
3.1.7 一般環境中の放射性物質の状況	3-167 (199)
3.2 社会的状況	3-169 (201)
3.2.1 人口及び産業の状況	3-169 (201)
3.2.2 土地利用の状況	3-177 (209)
3.2.3 河川、湖沼及び海域の利用並びに地下水の利用の状況	3-187 (219)
3.2.4 交通の状況	3-193 (225)
3.2.5 学校、病院その他の環境の保全についての配慮が特に必要な 施設の配置の状況及び住宅の配置の状況	3-201 (233)
3.2.6 下水道の整備状況	3-211 (243)
3.2.7 廃棄物の状況	3-213 (245)
3.2.8 環境の保全を目的として法令等により指定された地域その他の対象及び 当該対象に係る規制の内容、その他の環境の保全に関する施策の内容	3-217 (249)
第 4 章 対象事業に係る環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法	4-1 (311)
4.1 環境影響評価の項目の選定	4-1 (311)

4.1.1 事業特性及び地域特性	4-1 (311)
4.1.2 環境影響評価項目の選定及び選定の理由	4-7 (317)
4.1.3 累積的環境影響評価の項目の選定及び実施方針	4-11 (321)
4.2 調査、予測及び評価の手法	4-15 (325)
4.2.1 環境の自然的構成要素の良好な状態の保持	4-19 (329)
4.2.2 生物の多様性の確保及び自然環境の体系的保全	4-51 (361)
4.2.3 人と自然との豊かな触れ合いの確保	4-87 (397)
4.2.4 環境への負荷の量の程度	4-101 (411)

第5章 環境影響評価方法書を委託した事業者の名称、代表者の氏名及び主たる 事務所の所在地	5-1 (413)
---	-----------

【資料編】・文献その他の資料一覧

- ・文献その他の資料による確認種一覧